

## 清里チャレンジスキーキャンプ

- 開催日 2018年1月4日～1月6日
- 会場 山梨県立八ヶ岳少年自然の家（山梨県北杜市）  
サンメドウズ清里スキー場
- ディレクター名 小林 伸也（こばしり）
- キャンプのねらい

- 「楽しかった！」⇒スキーを通して「またやりたい！」  
「また来たい！」という気持ちを持ち帰る。
- 集団生活から学ぶ体験⇒お友だちと一緒に体験。  
年上の子たち：お兄さんお姉さんとしての姿を見せる。  
年下の子たち：年上の子の姿を見て  
「やってみよう！」と行動する。

ねぶた、こぼりん、わっしー、かぼちゃん、みにい  
カイザー、あまえび、しばていん、りる、こっこ、まっく  
よもジ、ぴーちゃん

### ■活動内容

<1日目>  
集合、スキー場到着  
ブーツ合わせ、レッスン  
施設入所  
のんびりタイム

<2日目>  
朝のつどい  
スキーレッスン①・②  
大レク大会

<3日目>  
施設退所  
スキーレッスン③  
スキー場出発、解散



着いたらすぐに、雪合戦！雪の楽しさを体感します。



スキーをするために大切な準備体操。しっかりストレッチしよう。



1日目は足慣らしから始め、感覚を思い出していきます。



初めての子たちは片足スキーから。“滑る”を体で覚えます。



1日目のレッスンは終了。明日はもっとうまく滑れるように挑戦だ！



施設オリエンテーション。気持ちよく使うための説明を聞きます。



2日目の朝は、体を動かすことから始まります。マッサージするよ！



楽しい朝食タイム！スキーで頑張ることなど話す時間になりました。



スキーレッスン開始。滑っていると風が気持ちいいね！



2日目は気が済むまで、たくさん滑ることができました！



施設に帰ったら、仲良くなった仲間たちとサイン交換会。



夜は大レク大会！キャンプ最後の夜を、みんなで盛り上げました！



キャンプ最終日は、悔いの残らないように滑っていきます！



今まで教わったことを意識しながら、トレイン滑走をします。



最初の不安な顔から、楽しい表情へと変わっていきました。



経験者の子どもたちは頂上から滑ります。周りの人に負けない滑り！



天気が良く、とても楽しい3日間になりました。スキー大好きー！



最後は清里カフェで昼食を食べました。スキー楽しかったね！

## ■キャンプのエピソード

### スキー楽しい！

「スキーって楽しいね！」その言葉を聞いただけで、私たちは「全力を尽くしてよかった」と思えます。初心者の子も経験者の子も、初めての場所や初めての人には、緊張し不安な気持ちになるでしょう。しかし、3日間班の仲間と過ごし、一生懸命スキーを頑張ると、だんだんと気持ちもワクワクしていきます。「早くスキーしに行こうよ！」「次はもっと急なところで滑りたい」子どもたちの向上心は尽きることなく、どんどん溢れていきます。「ストックなしでも滑れたよ！」「一回も転ばなかったよ！」初心者の子も思わず嬉しくなって、自慢したいことばかり。スキーをする子どもたちは、いつも笑顔でした。「次のスキーキャンプにも来たい！」スタッフとして、本当に嬉しく思う言葉を聞くことができました。

### 自然を感じる

ある班のある子が言いました。「これは東京じゃできない！」「山ってあんなにきれいなんだ！」と。その発言になんとか嬉しく感じたスタッフです。東京の発展した街並みにいると、なかなか感じることでない感覚なのではないでしょうか。自然を感じ得たその感覚は、“子どもたちの心を豊かに育てていくもの”だと思っています。私たちは、その感覚を子どもたちに感じてもらうために、活動に取り組んでいます。今回のスキーキャンプを通して、スキーの技術向上はもちろんですが、“自然を感じる”という私たちの想いが、上記のふた言に表れているなど感じます。これからも、その感覚を忘れずに豊かな心を育み続けていってほしいです。